港湾事業及び道路事業の連携による農林水産物・食品の輸出促進

○　グローバル市場の獲得による農水産物の輸出拡大に向け、農業の生産性向上を図る農業生産基盤の整備、水産物の輸出競争力の強化を図る港湾、漁港施設の整備を推進するとともに、高規格道路等の物流ネットワークの構築を推進する。

農水産物の輸出促進の取組事例

輸出拠点港湾

小口貨物積替円滑化支援施設

増加する道産農水産物農水産物の輸出需要に対応するため、小口貨物積替円滑化支援施設等を整備し、輸出環境を改善。

●Ｒ６年度の輸出額
・水産物：567億円（全国の約２割）
・ながいも：台湾を中心に16億円

ホタテ（紋別港、枝幸港）

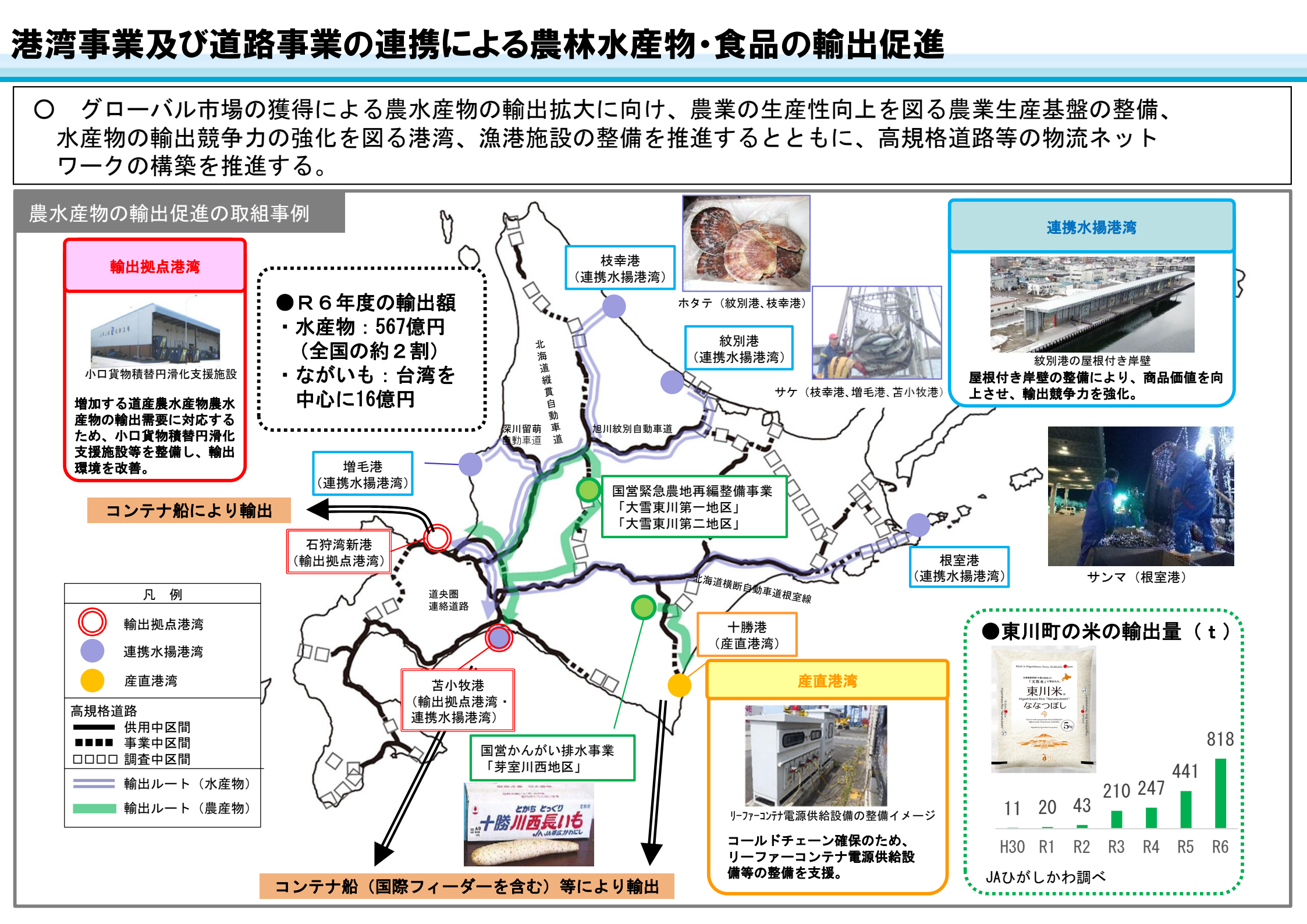
サケ（枝幸港、増毛港、苫小牧港）

連携水揚港湾

紋別港の屋根付き岸壁

屋根付き岸壁の整備により、商品価値を向上させ、輸出競争力を強化。

サンマ（根室港）



コンテナ船により輸出

コンテナ船（国際フィーダーを含む）等により輸出

産直港湾

リーファーコンテナ電源供給設備の整備イメージ

コールドチェーン確保のため、リーファーコンテナ電源供給設備等の整備を支援。

●東川町の米の輸出量（ｔ）

JAひがしかわ調べ